

京急蒲田駅西口再開発第二街区協議

京蒲第二協

ニュース VOL.11

- 今年度の活動方針について
- HP開設のお知らせ
- 視察会の報告

●●平成27年度の活動方針について

●大街区再開発へ進むために前進します。

大田区に対して、大街区構想に基づく「都市計画の素案」を提案し続けていきます。皆さんに**安心・安全な心豊かな暮らしができる大街区構想の必要性**について真摯に伝えていきます。

それには、地権者皆さんが自分の家屋又は土地の財産を守るために「**共同化建て替えなのか**」「**大街区再開発なのか**」ということ**をきちんと理解され、安易に外部専門家に依存したり、行政に任せたりしてしないで、共に一緒に考えて前進していきましょう。**

●勉強会の充実に努めます。

日本各地で展開されている**再開発や建て替えの成功例や失敗談を事例**として提案し、参加された方々に**自分の所有財産はどうなるのだろう、このまちの未来はどうなるのだろうと考えていただく機会をつくり、内容のある勉強会を運営していきます。**知って良かった、知らなければ失敗するところだったということ**を重点に置いて運営していきます。**皆さん、お誘い合わせ、お出かけください。お待ちしております。

●既存協議会との話し合いを進めていきます。

困難であってもこの地域にある様々な団体や協議会の地権者の方と意見交換を重ねていきます。まちのみんなの力で**住みよい京急のまちづくり**をしていくように取り組んでいきます。地権者の皆さんも**いろいろな協議会や勉強会に参加して、正しい判断力をつけていきましょう。**

●情報の発信に努めます。

KK2K 新聞では**大街区再開発の情報**などを伝えていきます。そして、勉強会で提案した事例や、討議したこと、または、**まちの皆さんに未来の京急蒲田のことを考えてほしいこと、まちづくりで協力してほしいことなど** **いろいろな角度で伝えていきます。**皆さんもっと知りたい、わからないことがありましたら、役員にお申し出ください。取り上げていきます。**ホームページも開設しましたので、ごらんください。**[URL:http://mirai-kk2k.com](http://mirai-kk2k.com)

●●京蒲第二協のホームページができました



初年度は、地域の皆さんに京急第二協の活動を理解して頂くために A3 サイズ両面の月刊ニュースを郵送していました。

第2年度からは、これに加えて更に広範囲の方々にも理解して頂く為に、次のような電子発信も行う事になりました。<4月1日より>

主要な方法 ⇒ 当協議会独自の**ホームページ**の開設

補足的な方法 ⇒ [大田区](#)代行の簡易ホームページ「[オーちゃんネット](#)」への登録



独自版には、左側にあるように「当協議会の目指すもの」「大街区構想絵図」「活動の実績概要」「勉強会案内」「ニュース 最新号及びバック・ナンバー」「連絡先・投稿・会員募集欄」が記載され、**月刊ニュース・プラスα**のホットなコンテンツになっています。投稿用ボックスは利用者の安全性を高めたものです。

補足版は、基礎自治体の大田区のホームページのトップ・ページにアクセスした方々が、そのサブページを通じて、京蒲第二協の独自版に到達する仕組みです。又、大田の区民協働グループとのインターフェースでもあります。

尚、独自版のホームページ検索キーとしては、**【kk2k 京急蒲田】**の様に、アルファベットの次に漢字を併用するとヒット率が高いようです。



●● 大街区まちづくり だからできる 導入用途施設について 『 ストリートパーク編 』

ゴミだらけの喫煙所公園がいいですか？

みんなが集う公園のような通りがいいですか？



目を背けたくなる画像ですが、これがこの街の公園の現実です。



緑のある商店街は通りですが公園としての役割も期待できます。

蒲田にお住まいではない方は、清掃後の公園しか見てないので、この画像を見てビックリされるでしょう。ほぼ毎日のことで残念ですが、このような有様です。子どもが遊んでいるのもめったに見かけませんが、お母さん方に聞いてみると、タバコが凄いらからあそこへは連れて行けないという事です。公園はみんなのものですから、それもあり！とは思いますが、やはり子どもたちやお年寄りの方が集えるものが一番望ましいと思います。

大街区で考えれば、駅前に喫煙所を設置したり、公園の様な商店街にしたりすることも、まちが望むなら可能だと思います。愛犬の散歩時間やお店やご家庭の玄関前のお掃除を子どもたちの通学時間に合わせて、見守り運動も各地で行われております。いざと言う時に**あすと商店街に逃げ込めば安心・安全のような賑わいと活気があるストリートパーク**なんていいですね！チェーン展開されるお店に高く貸すことも考えられますが、個人店や若者が出店できる、活気のある商店街にこそ、**昔の様にまちで子どもたちを見守れる商店街、そして蒲田らしい未来型商店街**だと思います。私たちがご提案する大街区再開発なら可能なのです。



記憶に新しい武蔵小杉の再開発（グランツリー等）を見学してきました。まず驚くのが街の構成が**車中心の道路設備ではなく、歩行者が完全優先**になっていることです。京急蒲田の駅前開発ですと、バスやタクシーが改札口に一番近い乗り入れとなり、自転車の様にCO2を排出しない乗り物が一番遠くに止めるようですが、ここは乗り物が歩行者の妨げにならぬように、また、子供達が万が一道路に飛び出してもいいようにリスク回避されているようでした。

グランツリーには1階にレストラン街があります。上層階に行くほど子連れの方が遠慮なく買い物できるフロア構成となっています。今までの観点とは真逆になっていまして、滞在時間もおのずと長くなる構築がお見事でした。

蒲田の駅ビルなど昔の建築ですと、どの階もトイレの便座の数は同じですが、ここはレストランフロアにトイレを集中させて混雑を回避しており、とても、おもてなしが感じられました。

一番の注目は屋上で、屋上緑化されており、無料のアスレチックがあります。黒板の床では落書き自由で、子ども達は大喜びです。思わず大人も落書きに励んでしまいます。また、子供を見渡せる椅子が方々にあり、そこを通らないと他にはいけないので安心して子供を遊ばせられます。デザインも100点満点です。蒲田の駅前にこんな広場ができれば最高だと思いました。（感激指数★★★★★）



商店街の様な公園の様なストリートパークがこの街にできるかもしれません。 まちづくりは公益になる夢と希望がある大街区構想の方がいいと思います。

●● 次回の勉強会の予定日時

5月25日（月） PM3：00より5：00 会場 蒲田八幡神社 社務所

●会費の未納の方、入会希望の方は、月300円です。勉強会の時にお支払ください。なお、本協議会は、オープンですので、会員でなくても、会費をお支払なくても、参加できますので、どうぞおいでください。お待ちしております。